

平成30年度 自己評価及び学校関係者評価

部	今年度の取組	自己 評価	学校 関係者 評価
学校 全体	1 生徒それぞれが満足できる進路決定100%。	B	A
	2 部活動、農業クラブ活動、ボランティア活動等の推進と全国大会出場。	B	
	3 出身地域と高鍋町への積極的な貢献。	B	
	4 災害への備えや防疫体制の充実等に積極的に取り組む安全で安心な学校。	B	
教務	1 わかる授業をめざし、ICT教育の推進を図る。	B	A
	2 教務内規の変更を行う。	B	
	3 積極的な情報発信を行い、学校PRに努める。	A	
	4 情報化を推進し、校務作業の効率化を図る。	A	
生徒 指導	1 生徒の自主的・自発的活動を支援し、自己指導力を育成する。	B	B
	2 服装容儀・礼法指導の徹底と規範意識の高揚を図り、基本的な生活習慣を確立させる。	B	
	3 職員や関係機関との連携を密に行い、問題行動の未然防止と早期対応に努める。	B	
	4 部活動の活性化を推進する。	B	
進路 指導	1 3年間を見通した進路指導による進路意識の向上を図る。	B	B
	2 個々に応じた細やかな進路相談・進路指導による進路決定100%を目指す。	B	
農務	1 学科の特性を活かしたプロジェクト学習・資格取得を推進する。	A	A
	2 関連上級学校や地域との連携を深め、地域に根ざした特色ある農業教育を展開する。	A	
	3 「高農ブランド」の農畜産物や加工品の品質向上を図り、新商品の開発に向けた取組を推進する。	B	
寮務	1 学習活動等とおして、知・徳・体の調和のとれた、豊かな心とたくましく生きる人材の育成を図る。	B	B
	2 共同生活をとおして、自主性・自律心・協調性・責任感などの徳性を養う。	B	
	3 寮生の各種役員、係活動を支援して、企画運営能力と指導力を育成する。	B	
	4 学校や農場との連携を図りながら、自己実現力の養成に努め、社会の進展に適切に対応できる農業経営者及び関連産業従事者の育成を図る。	B	
	5 地震等自然災害が発生した時の緊急対応能力の向上に努める。	B	

【評価】 A：目標を十分に達成できた B：おおむね達成できた C：目標を達成できなかった